

選 考 基 準

◆ 花壇等の設置管理（基準点の詳細については別紙参照）

・ 快適な生活環境づくり

地域の緑を大切にしながら、街並みの景観を損ねることのないように心がけて活動し、潤いと豊かさが感じられる快適な生活環境づくりや風景づくりがされているか。

・ エコロジー

環境にできるだけ負荷をかけないような、活動や身近な自然を大切にした内容となっているか。

・ デザイン

周辺の風景や街並み、建物と調和した色使い、季節の演出などがセンスよくデザインされているか。

・ 栽培状況

花殻などを土づくりにリサイクルし、農薬などをできるだけ使わないよう、環境に配慮した取り組みがされているか。また、花の生育特性を考慮しているか。

・ 活動状況

花のまちづくりにおいて、住民（企業を含む）と行政のパートナーシップ、住民同士の連携などが図られ、公共性の高い場所や地域に向けた場所での活動、オープンガーデンなどが実施され、それらが長続きし、発展するように取り組まれているか。

◆ イベント・講習会

・ 地域の活性化

活動によって地域緑化の普及啓発などにつながるイベントや講習会か。

◆ 調査・研究・開発

・ 生態系

植物の分布、生態、分類などの調査・研究

・ 共生

植物を生活環境で活用するための調査・研究・開発

・ コスト縮減

緑化資材等の生産・輸送・管理コストなどの縮減

・ 技術開発

屋上・壁面緑化などの施設開発

緑のまちづくりモデル事業選考基準

申請案件について、下記の評価基準に基づき審査を行い、評点の高いものから採択する。なお、評価の合計点が6点に満たない案件及び、0点の評価のあるものについては、助成の対象外とする。

1. 快適な生活環境づくり

地域の緑を大切にしながら、街並みの景観を損ねることのないように心がけて活動し、潤いと豊かさが感じられる快適な生活環境づくりや風景づくりがされているか。

3点 上記にあてはまる

0点 上記にあてはまらない

2. エコロジー

環境にできるだけ負荷をかけないような活動や、身近な自然を大切にされた内容となっているか。

2点 環境への負荷を軽減する取組の工夫があり、身近な自然を大切にされた内容である

1点 身近な自然を大切にされた内容である

3. デザイン

周辺の風景や街並み、建物と調和した色使い、季節の演出などがセンスよくデザインされているか。

2点 周辺の風景や街並みに配慮し、季節の演出などがなされ、景観が向上する

1点 周辺の風景や街並みに調和するデザインとなっている

0点 景観を阻害する可能性がある

4. 栽培状況

花殻などを土づくりにリサイクルし、農薬などをできるだけ使わないよう、環境に配慮した取り組みがされているか。また、花の生育特性を考慮しているか。

2点 環境に配慮した取り組みがあり、花の生育特性を考慮している

1点 花の生育特性を考慮している

5. 活動状況

花のまちづくりにおいて、住民（企業を含む団体）と行政のパートナーシップ、住民同士の連携などが図られ、公共性の高い場所や地域に向けた場所での活動、オープンガーデンなどが実施され、それらが長続きし、発展するように取り組まれているか。

3点 公共性の高い場所等での活動であり、行政等とのパートナーシップ、住民同士の連携などが図られ、今後も活動が発展する見込みがある

2点 公共性の高い場所等での活動であり、良好に管理される体制がある

0点 公共性の低い場所等での活動であり、今後の適切な管理が見込めない。